



年末年始の過ごし方

早いもので、今年も後1ヵ月となりました。今年は、コロナ禍での年末年始を迎えます。帰省や旅行を検討され県外移動を予定されている方がいらっしゃると思います。まだ、予断を許さない状況下ですが、こまめなうがい手洗いを徹底し、お子さまの体調管理に十分な配慮をよろしく願いいたします。なお、年始に体調がすぐれない場合は無理せず自宅安静をお願いいたします。

以下の方は、園までお知らせください。

- ① 県外移動を予定されている
- ② 県外から帰省された方と接触予定のある方
- ③ 陽性者と濃厚接触の可能性のある方

その他、ご協力よろしくお願ひします。

- ・なるべく人ごみの多い所には行かないようにしてください。
- ・蜜を避けるため、大人数での会食、集まりは避けてください。
- ・この機会に家族団らん、ステイホームでお過ごしください。

たくさんのお願ひと注意事項がありますが、ご協力のほどよろしくお願ひします。
よいお年をお迎えください。

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。

年末年始の 注意点

お休みの間は生活リズムが乱れやすくなるので、夜は決まった時間にお子さまと一緒に布団に入るようにしましょう。また、ポットやファンヒーターなどによるやけどが増えています。お子さまの手が触れない工夫をお願いします。

RSウイルス 感染症

毎年、寒い時期に流行る呼吸器感染症です。1歳までに50%、2歳までにほぼ100%の乳児が感染しますが、終生免疫はないため、その後も再感染を繰り返します。生後6ヵ月以下の乳児は重症化して入院する場合もあり、特に注意が必要です。家族内にかぜ症状がある場合は、全員でマスクを着用して予防しましょう。

